

地域の食材を使って～御船高校調理講習会

9月11日から7日間、御船高校の家庭科の授業で、地域の食材を使用した調理講習会が行われました。実習には、1年生から3年生までの約200人が参加。本授業では、食育の一環として、今の食事がいかに身体にとって大事かを学んでもらうことなどを目的に行われています。町の食生活改善推進員（山下明美会長）の指導を受けながら、「御船川牛乳かん」や「いきなり団子汁」などのメニューを調理しました。食材の水前寺菜は、地元特産品「御船のいさぎ」に認定されており、今年は20kgが町から御船高校支給されています。



食生活改善推進員と一緒に調理する生徒たち



土俵で組み合う子どもたち。のこった！のこった！

水越神社大祭

9月23日、地域の五穀豊穡を願い、江戸時代から続くと伝えられている水越神社大祭が水越神社で行われました。今年は水越東部地区の大内・有水が主催。神事が執り行われたあと、奉納相撲が行われました。東西に分かれ、構える子どもたちは、行司の掛け声で体をぶつけ合い、お互いの技をかけ合いました。久しぶりに集まった子どもたちの姿に、見物者たちからは大きな歓声と笑い声が聞こえていました。



- 1_ ふるさとの輪（組体操）
- 2_ 赤白玉入れ・親子玉入れ
- 3_ ダンス、ダンス、ダンス！
- 4_ わが家のお宝さがし
- 5_ 伝えよう！
校区の伝統芸能 2
- 6_ 分団対抗 百足競走
- 7_ 赤白全員リレー

七滝中央小学校で大運動会

9月24日、七滝中央小学校のみどりの芝生で大運動会が開催されました。今年のスローガンは「あきらめず、みんなで協力、やる気いっぱい運動会」。競技は老人会や消防団など多くの人たちも参加し、地域一体となった運動会となりました。児童たちは伝統芸能などを披露することで会場は盛り上がり、運動場には応援や歓声が響き渡りました。

コカ・コーラが仮設にベンチを寄贈

9月5日、コカ・コーラウエストベンディング株式会社（高瀬由将ルートマネージャー）から南木倉仮設住宅と他2仮設にベンチが寄贈されました。地域支え合いセンターの熊本Y M C Aが約20年間行っている「浜線ボランティア活動」を通じて、コカ・コーラウエストベンディング株式会社に働きかけをしたのがきっかけ。南木倉仮設代表の内藤秋弘さんは「みんなと相談して語らいの場として、大事に使いたい」と話しました。



▲寄贈後の記念撮影



▲表彰を受けた北川内宗郎さん、多嘉子さん

第59回熊本日新聞社金婚夫婦表彰

結婚50周年を記念して、昭和34年から熊本日新聞社（河村邦比児社長）が毎年行っている金婚夫婦表彰。9月8日、役場庁舎で第59回熊本日新聞社金婚夫婦表彰式が行われ、同新聞社の内山秀成事務局長から今年の金婚夫婦を代表して北川内宗郎・多嘉子夫婦に表彰状と記念品が贈呈されました。北川内宗郎さんは「今日まで、社会の支え、妻の支えでここまで生きることができた。残された人生は、恩返しをしたい」と話しました。なお、御船町の表彰式は、10月20日に開催を予定しています。

「少年の主張」県大会で最優秀賞

9月9日、山鹿市の八千代座で第39回「少年の主張」熊本県大会で上益城郡代表として出場した藤木みゆさん（御船中3年）が最優秀賞を受賞しました。家族に対する気持ちや日常生活で感じていることなどを発表するもので応募総数が2,169人の中から12人が県大会に出場。藤木さんは「“もったいない”は地球を救う」をテーマに発表。母の口癖である「もったいない」という言葉から、環境問題につなげて身ぶり手ぶりを入れながら、丁寧に表現しました。「まずは節水節電など小さいことを一人一人が実行していくこと。それが地球を救うことにつながる」と力強く主張しました。



▲熊本県大会へ出場した生徒たち



▲最優秀賞を受賞した藤木みゆさん